

“100年後も人とヤマネコが対馬の森で豊かに生きていく”



価値づくり事業・森づくり事業・もりびとコミュニティ事業を軸に、一体的・包括的に事業を進めています。

～施設情報～

閉校年月日	S63.3.31 (1988年)
構造・年数	木造1階建て・築60年 (R6時点)
事業開始日 (貸付日)	R5年6月1日から
貸付範囲	旧舟志小学校 校舎と敷地
利活用者	対馬もりびと 協同組合
住所	対馬市上対馬町舟志甲1684
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●価値づくり事業 ●もりびとコミュニティづくり事業 ●森づくり事業 他

1: 事業の概要

対馬もりびと協同組合が目指す
対馬のビジョン・イメージ



目指す像等

森づくりの担い手として「対馬もりびと」を増やし、非経済林の“価値化”(ヤマネコとの共生や森林の多面的機能の保全、持続可能な利用等)のための異業種間連携の活動を促進する組織となり、もりびとの活動の受け皿・プラットフォームとなることで、100年後も人もヤマネコも対馬の森で生きていける環境を作る。

「暮らしと豊かさ向上と森林生態系保全」を目指す 旧舟志小学校を拠点とした対馬もりびとの事業

事業内容

■ 「もりびとの森」づくり事業
(フィールド・森林整備事業)

■ コミュニティづくり事業
(人材育成・異業種間交流事業)

■ 価値づくり事業
(商材・商品開発、販売事業)

内容

■ 対馬の民有林の借受け、「もりびとの森」として自主認定し、組合員が森林の保全と持続可能な利用を展開する場を作る。環境省自然共生サイトへの登録等。

■ 子どもから高齢者、林業家から漁師まで、多種多様なもりびとが交流したり、森づくりを専門的・実践的に学ぶ場を作る。

■ 多種多様なもりびとたちが、もりびとの森の森林資源を有効活用すべく、商品開発や研究、製造、販売を行う場を作る。

2：廃校利活用の経緯



これまでの課題

廃校利活用で得られた効果・メリット



3：これまでの実績

【販売商品】

対馬産材の精油の商品の 製造・販売

対馬の特産品、対馬ひのきから精製した精油を100%使用。ルームフレグランスとして香りをお楽しみください。

新商品 アロマ空間コンサルタント 浦山純菜さん監修

対馬ひのき アロマミスト

清々しい対馬ひのき、雨土を思わせるパチュリ、やさしいラベンダーをブレンドし、「森の幻想的な夕暮れ」を思わせる香りに仕上がりました。シュッと気軽に使えるので、ちょっと気分を変えたいときや、お疲れを癒したいときにおすすめです。ご自身へのご褒美や大切な人への贈り物に、ぜひお試しください。



対馬産材の木工品・看板・ 家具等の製作・販売

対馬産の針葉樹・広葉樹を原料に当施設で乾燥・一次加工の上、当施設の木工設備、ショップボットやレーザー機等を使用して対馬もりびとの木工職人が手づくりで製作、販売。



【活動事例】

地域の方や漁師たちと もりびとの森で植樹際！

対馬の樹木を植える植樹祭を開催しました。対馬もりびと(組合員)が行う森づくりの一環ですが、市民の皆様にも森づくりに関わる機会を提供しました。

